

税金の使い方がえ、市民の願い実現させよう

5年で市税が31億円増

人口増加を背景に市税の増加率は東葛地区で1位。この財源を活かせば、市民の願いはもっと実現できます。しかし、議会がきちんと機能しなければ、不要不急、無計画な事業に税金が使われてしまいます。

ただでさえ、本市の福祉・教育の予算は、総合体育館と小中併設校の『2大プロジェクト』で作った巨額な借金、TX沿線の巨大開発による赤字補てんのために削減されているのに、さらに市長肝いりとなれば、観光案内所設置に2千万円、観光冊子を7千部から2万部へ増刷し、スポーツフィールド新設1カ所だけで植樹に8千万円余も投入です。これでは、近隣市並みの福祉・教育すら実現できません。

市民の願いにしっかり応えた税金の使い方へ、ご一緒に力をあわせましょう。



H30年第4回定例会に日本共産党から提案する国民健康保険条例の改正案（第3子以降の均等割（1万9200円）免除）について、市民団体と意見交換しました。（左から、小田桐たかし、植田和子、いぬい紳一郎、徳増きよ子各市議）

市税の1.6%あれば、できます！

- 近隣市並の救急医療負担金、子どもの学習・生活支援制度 1億3千万円
- 高校・大学等への入学準備金・就学援助制度の拡充 3千万円
- 削減された福祉手当：難病見舞金を元に戻せば 1億4千万円
- 中学校区ごとに1つの地域包括支援センターを設置 1億4千万円
- 自治会等交付金の拡充（1世帯400円に） 1千万円

市議会

ねほり・はほり

議会中に居眠り… 問われる議員の資質

7人しかいない決算特別委員会。審査中、「女性委員が寝ている」とネット中継視聴者から議会事務局に問い合わせが…H29年度一般会計は550億円余。緊張感もなく、チェックは建て前だけ…議員の資質も信頼も大きく揺らぎます。

意見書 なんでも反対でいいの？

日本共産党は市民の声をもとに、「特別支援学校の設置基準」や「LGBT差別発言の撤回」など国への意見書を提出。しかし、「政権党の一員だから…」となんでも反対の一部会派。市民の願いと常識に背を向け、差別を容認するとは…お・ど・ろ・き！です！！



通学路の安全対策
（向小金一丁目）
徳増きよ子



危険なブロック塀が改善
（流山小学校）
いぬい紳一郎

身近な要求実現



危険なブロック塀から
軽量フェンスへ改善（北部中学校）
植田和子



8千万円もかけた植樹なら
シッカリ管理を
小田桐たかし

会派	日本共産党				流政会							自由民主党			市民クラブ				公明党								
議員名	乾 紳一郎	小田 桐仙	徳増 記代子	植田 和子	森 亮二	青野 直	笠原 久恵	近藤 美保	坂巻 儀一	野田 宏規	大塚 洋一	石原 修治	中村 彰男	海老 原功一	中川 弘	加藤 啓子	藤井 俊行	西川 誠之	楠山 栄子	森田 洋一	西尾 段	秋間 高義	斉藤 真理	戸辺 滋	野村 誠	菅野 浩考	阿部 治正
平成29年度一般会計決算（認定）	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
東海第二原発の再稼働に反対する趣旨の陳情書（不採択）	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	議	×	×	×	○	○
被災者生活再建支援制度の拡充を求める意見書（可決）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	○	○	長	×	×	×	○	○
深刻化するプラスチックごみ対策を求める意見書（可決）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	○	○	長	×	×	×	○	○
自民党衆院議員のLGBT差別発言に抗議し、撤回を求める決議（否決）	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	長	×	×	×	○	○

○：賛成 ×：反対 -：棄権 欠：欠席
※議長は表決に参加しない。